

Q. 筒井徳丸線供用開始の安全は

A. 交通安全対策を講じ暫定二車線で開通します



村井慶太郎 議員



信号つくまで人による安全確保

問

町道筒井徳丸線開通は地元が要望している信号機の設置後の開通を予定していたが、町長は開通をおくらせても信号機設置後開通しますと言ってもらい、私たちは大変安心していた。ところが、結局信号機の設置を待たない状況で片側1車線での供用開始に踏み切った理由を伺つ

答

町長

筒井徳丸線は、10年の歳月をかけてやっと完成のときを迎えました。たしかに信号機がないと危ないので信号機がつくまで開通を延ばしてほしいという要望が出されました。私としても信号機がないと危ないと判断をして一時開通を延ばしたいと考えました。

問

南黒田工業団地の今後の計画は

南黒田工業団地には測量設計に約5,000万円を費用を投入している。現在頓挫した状況になつているが、南黒田工業団地の今後の計画は。

答

早く工業団地が開発できるよう努力をします。

町長

しかし、起点と終点の2カ所については間に合うけれども、途中の2カ所については開通に間に合わないという見解が公安委員会から示されました。

その後、補助金を出している国、警察公安委員会と協議をする中で、22年度内に開通をするという事で補助金等も受けていたため、改めて開通の時期について検討をしてきました。

町としてはこれまでも相当長い期間がかかっています。

これからも引き続き開発に向けて手続を進め、一日も早く工業団地が開発できるように努力をしていきたいと考えています。

南黒田の工業団地を進めるには、当然事前に測量調査、設計等が必要ですので、その費用を計上してその調査をしています。

これから開発を進めていく中で必要なものなので、その段階でこの結果が生かされると思っています。

その他の質問

◎高額の随意契約について

◎公務員のサービス残業について